





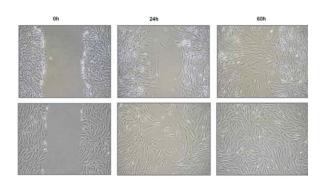
©2013 by American Physiological Society

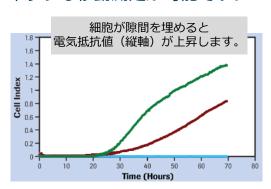
スクラッチ・アッセイに定量性を!

細胞移動のカイネティックスをリアルタイムに測定 ハイスループットで客観的なスクラッチアッセイを実現

スクラッチ・アッセイ(Wound healing assay、創傷治癒アッセイ)は、がん細胞などの移動を解析するのに汎用される実験手法です。従来の方法では、治癒面積を顕微鏡下で定量していましたが、定量性に乏しく、細胞が隙間を埋めるスピードを測定することができませんでした。

xCELLigence システムでは、電気抵抗値を測定することにより、細胞の移動をラベルフリーでリアルタイムに、かつ客観的に測定していただくことができます。特定のタイムポイントのデータだけでなく、カイネティックな移動測定が可能です。





本システムのメリット

- 画像解析に頼らず細胞移動を客観的に定量化
- ラベルフリー&リアルタイム測定により最適なタイムポイントを探す必要なし
- 細胞の移動スピードを数値化可能

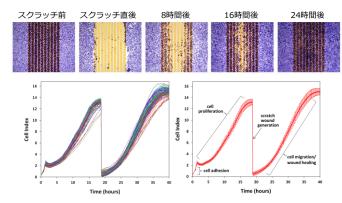
測定機のラインナップ



再現性の高いハイスループットなスクラッチアッセイを実現させるための新ツール

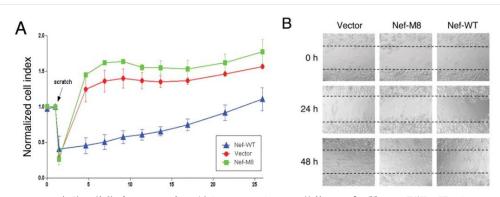


アッセイ専用のE-Plateです(96ウェル、ガラス製)。



※ 本製品はxCELLigence SPおよびMP システムの専用オプションになります。

夕例



Hela-Acc細胞の移動(migration)に対するレンチウイルス修飾タンパク質Nefの影響を調べた。xCELLigenceシステムによる測定(A) と顕微鏡による観察(B)のどちらでも、Vectorのみ(ネガティブコントロール)と機能改変したNef(Nef-M8)では細胞の移動がみら れるが、野生型のNefでは細胞の移動が少ない。短期間で電気抵抗値が上がっていることから、細胞増殖ではなく移動に影響しているこ (データ引用:参考文献2) とがわかる。

参考文献

1. Stratum basale keratinocyte expression of the cell-surface glycoprotein CDCP1 during epidermogenesis and its role in keratinocyte migration.

McGovern JA, Heinemann JR, Burke LJ, Dawson R, Parker TJ, Upton Z, Hooper JD, Manton KJ. Br J Dermatol. 2013 Mar; 168(3): 496-503.

2. SIVmac239-Nef down-regulates cell surface expression of CXCR4 in tumor cells and inhibits proliferation, migration and angiogenesis.

Cai C, Rodepeter FR, Rossmann A, Teymoortash A, Lee JS, Quint K, DI Fazio P, Ocker M, Werner JA, Mandic R. Anticancer Res. 2012 Jul; 32(7):2759-68.

3. Impact of fibroblast growth factor-binding protein-1 expression on angiogenesis and wound healing. Tassi E, McDonnell K, Gibby KA, Tilan JU, Kim SE, Kodack DP, Schmidt MO, Sharif GM, Wilcox CS, Welch WJ, Gallicano GI, Johnson MD, Riegel AT, Wellstein A. Am J Pathol. 2011 Nov;179(5):2220-32.



代理店

※ 本製品は試験研究用です。医療や診断目的にはご使用いただけません。

※ 価格、外観、仕様などは、予告なしに変更することがあります。

※ それぞれの商標や登録商標、製品名は各社の所有する名称です。



本社

大阪営業所

〒130-0021 東京都墨田区緑3-9-2 川越ビル Tel. (03)5625-9711 Fax. (03)3634-6333

〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-3 NLC新大阪アースビル403

Tel. (06)6394-1300 Fax. (06)6394-8851

E-mail webmaster@scrum-net.co.jp Internet www.scrum-net.co.jp

AC201120B